



ろうさい連携だより

2015.5
第20号

病院の理念

満足と納得が得られる医療の実践

- 地域医療支援病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 災害拠点病院
- 臨床研修指定病院
- 日本医療機能評価機構認定病院

基本方針

- 1 患者さんの安全と安心を第一に考える医療を提供します
- 2 患者さんの権利を尊重し、思いやりのある医療を実践します
- 3 科学的根拠に基づく質の高い医療を提供します
- 4 地域の方々と勤労者の健康管理を支援します



(正面玄関前 石碑)

目次

- p1 診療科の紹介
- p2 緩和ケア内科のお知らせ
- p3 人事異動について
- p3 病診連携サービス実態調査のご報告
- p4 Topics ● 市民講座
- p4 地域医療連携センターから
- p4 お知らせ
- p4 今月の投稿
- p5 東北労災病院外来診療担当表

小児科



小児科スタッフ

〈はじめに〉

東北労災病院小児科は、急性感染症の予防、診断および治療に長年取り組んで参りました。今回はその中から特に病原微生物の確定診断について、その重要性をデータとともにお話ししたいと思います。また昨年10月仙台赤十字病院から千葉が着任し、新診療体制がスタートしたことに伴う新たな取り組みとして、小児腎疾患へのアプローチについてご紹介します。

〈Keyword 1 病原診断〉

昨年10月、全国の小児科医が切望していた水痘（水ぼうそう）ワクチン定期接種化が施行されました。厚生労働省のホームページによれば現在小児が受けることができるワクチンは、定期接種9種（ヒブ、PVC13、DPT-IPV、BCG、MR、水痘、日本脳炎、DT、HPV）、任意接種5種（B型肝炎、ロタ、おたふくかぜ、インフルエンザ、A型肝炎）であり、この数年間で接種するワクチンが一気に増えました。予防接種事業の推進により小児の重症感染症の発生は確実に減少しています。しかしながら、ワクチンの作られていない疾患の中には重症化をきたすものもあります。感染症の診療では、一般検査も病原検索も時間的な制約の中で迅速性が求められます。特に病原微生物の確定は、抗微生物薬の選択やワクチン・予防策を含めた対応を左右する重要なステップになります。私たちは耳鼻科や細菌検査室の協力のもとで、出来る限り感染症の原因を迅速に診断し治療に反映することを目指しています。

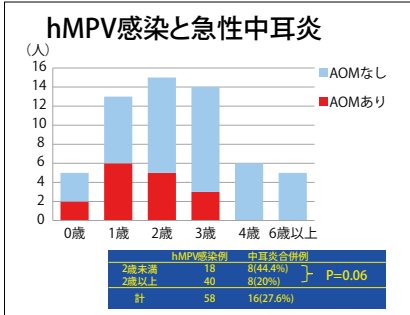
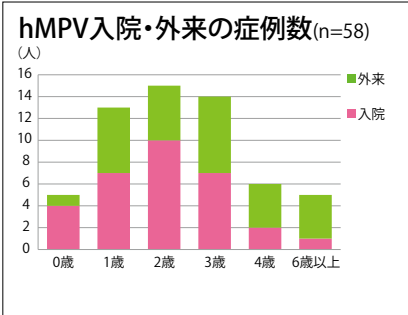
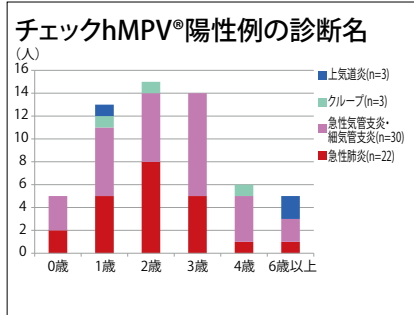
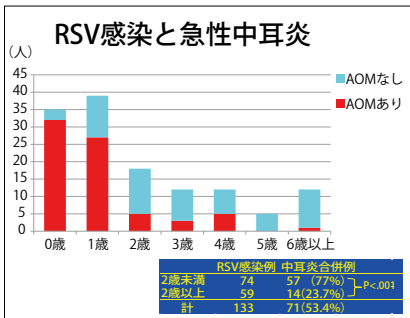
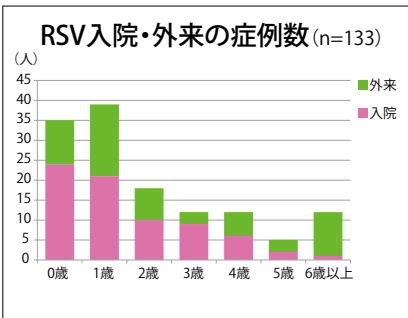
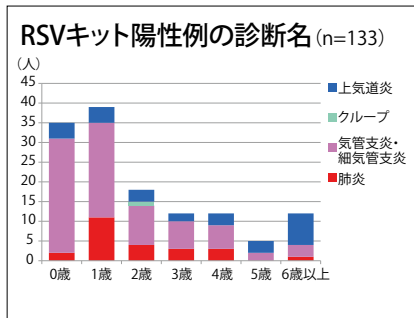
迅速診断が非常に有用な疾患にRSウイルス（RSV）感染症があります。毎年冬に流行しますが、昨年11月頃から大流行になり新聞紙面やニュースでの報道が記憶に新しいところです。2歳までにほぼ100%の児が感染し、生涯にわたり感染を繰り返します。一般的に小児の感染症と思われがちですが、高齢者では致死的になり、長期療養施設内での集団発生が問題となった例もあります。

RSV感染症133例（2013年）の検討では2歳以下が70%を占めており、その大半が下気道炎（気管支炎、細気管支炎、肺炎）でした。したがって入院を要する症例も多くなりました。RSVに対しては国内で使用可能な抗ウイルス薬は存在しないため対症療法が主体となります。また、合併症として最も注意すべきもののひとつが急性中耳炎（AOM）です。もともと乳幼児はその解剖学的な特徴（耳管が太くて水平に近い）から年長児に比べて急性中耳炎に罹患しやすいことが知られています。急性中耳炎発症の引き金となるのは主にウイルスによる気道感染症ですが、RSVにおいては2歳未満の急性中耳炎合併率は77%であり、2歳以上の合併率23.7%に対し有意に高いものでした。

RSVに類似した症状を示すヒトメタニューモウイルス（hMPV）感染症例（58例）についても同様に検討しました。2歳をピークに1-3歳が約70%を占めていました。RSV同様に大半が下気道炎で、3歳以下の半数以上が入院を要しました。hMPV感染症の急性中耳炎合併率は2歳未満で44%、2歳以上20%でした。

病原診断をつけることが、入院の可能性や合併症の予測へつながるため、患者さんやご家族とともに治療の選択肢や感染対策について話し合っ方針を決定しています。

（高柳 玲子）



〈Keyword 2 新たな取り組み…小児腎疾患〉

当科の新たな取り組みとして、仙台赤十字病院小児科と連携し仙台北部地域における腎炎、ネフローゼ症候群を代表とする小児慢性腎疾患の早期発見・早期治療を推進します。またこれらの腎疾患は慢性感染症と深く結びついており、特に耳鼻科疾患（慢性副鼻腔炎、滲出性中耳炎、慢性扁桃炎など）、歯科疾患（乳歯の深いう蝕、根尖性歯周炎など）が慢性感染病巣となり腎疾患の発症と悪化に大きく関与することが近年明らかになっています。当科は慢性感染病巣をいち早く発見しコントロールすることで、腎疾患の発症や増悪の予防を目指したいと考えています。

さらに当科は、小児尿路感染症の治療にも積極的に取り組んでいきます。急性腎盂腎炎を代表とする上部尿路感染症は、膀胱尿管逆流や先天性水腎症などの尿路異常を合併する比率が高いことが知られており、これら尿路異常の治療と感染症の再発予防は将来の腎機能を保つために不可欠な要素です。当院泌尿器科との

協力により、尿路異常の発見と適切なコントロールを行う体制が整っています。

〈Keyword 3 地域とともに〉

仙台北部地域において一般入院を受け入れ可能な小児科は当院のみです。小児科への入院の6割以上が紹介によることからわかる通り、当科は地域とともに歩んできたといっても過言ではありません。さらに仙台市立病院が昨年秋に長町地区へ移転したため、仙台北部地域における当科の役割は今後ますます大きくなるものと考えられます。これまで当科は、呼吸器・消化器感染症など急性疾患を中心に診療を行って参りましたが、今後はさらに腎疾患を皮切りに診療範囲を徐々に拡大する方針で考えております。

地域の先生方により信頼される小児科を目指す所存ですので、今後ともよろしく願いいたします。

(千葉 靖)

緩和ケア内科のお知らせ

日時 平成27年4月から緩和ケア内科を開設します。

火・木曜日 8:15～11:00 (完全予約制)

担当 小笠原 鉄郎 部長

人事異動について

採用 平成27年4月1日付



外科 片寄 友
●専門分野
消化器外科（特に肝胆膵疾患）
●一言
消化器疾患の良性から悪性まで診療
します。



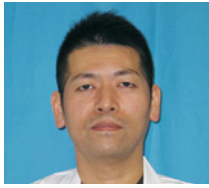
緩和ケア内科 小笠原鉄郎
●専門分野
緩和医療
●一言
多職種協働で、がん患者さんのQOL
向上の支援をします。



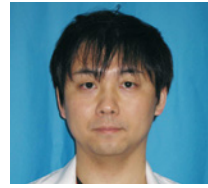
外科 田嶋 健秀
●専門分野
消化器
●一言
丁寧な診療を心がけます。



整形外科 関節外科 藤谷 晃亮
●専門分野
整形外科一般
●一言
患者様に満足頂ける治療を行います。



整形外科 スポーツ整形 黒川 大介
●専門分野
肩関節、スポーツ障害
●一言
疑問やわかりにくいことがあればい
つでも御相談ください。



整形外科 泉山 拓也
●専門分野
整形外科一般
●一言
少しでも貢献できるよう頑張ります。
宜しくお願いします。



整形外科 スポーツ整形 守屋 秀一
●専門分野
一般整形、スポーツ整形、骨粗鬆症
●一言
地域のみなさまのお役にたてる様
頑張ります。



放射線治療科 菅原 俊幸
●専門分野
放射線治療
●一言
お気軽に御依頼ください。

糖尿病・代謝内科副部長 丹治 泰裕
●専門分野 糖尿病、脂質異常症
●一言 皆様とともに質の高い医療を目指したいと思いを。

放射線診断科 大村 健介 整形外科 藍澤 一穂 麻酔科 民井 亨

平成27年5月1日付

泌尿器科 竹本 淳
●専門分野 排尿障害
●一言 わかりやすい診療を心がけます。

耳鼻咽喉科 田畑 摩純

転出

平成27年2月28日付

胃腸科 斎藤 大輔

平成27年3月31日付

整形外科 檜森 興

整形外科 芦名 善博

泌尿器科 竹内 晃

整形外科 関口 玲

整形外科 三浦慎次郎

耳鼻咽喉科 六郷 正博

整形外科 玉川 省吾

皮膚科 萩原 彰子

放射線治療科 白田 佑子

Topics

第18回市民講座報告

平成27年3月7日(土)開催

3月7日(土)第18回市民講座が当院1階ロビーを会場に開催されました。小児科医師と耳鼻咽喉科医師による「こどものカゼとみみ・はな・のど～それってただのカゼ?～」と題して約30名の皆様のご参加を頂きました。



地域医療連携センターから

◆病診連携サービス実態調査のご報告

日頃より患者様のご紹介と毎年10月に実施しております、連携サービス実態調査の多大なるご協力に重ねて感謝申し上げます。

調査項目	満足度		
	H26年度	H25年度	増減
報告書が届く時間	67.3%	76.8%	▲9.5%
報告書のわかりやすさ	73.6%	81.8%	▲8.2%
紹介患者の最終報告	66.4%	70.7%	▲4.3%
症例検討会	31.3%	37.9%	▲6.6%
診察時間帯について	47.1%	51.0%	▲3.9%
緊急時・時間外受入体制	45.0%	49%	▲4.0%
緊急時・時間外対応	61.9%	60.8%	1.1%
逆紹介	50.0%	53.6%	▲3.6%

◎ほとんどの項目において、前年度より満足度が低い評価となりました。
現状を精査把握し、更なる改善をして参ります。

◆月別紹介患者数

	紹介患者数(人)	逆紹介患者数(人)
平成26年12月	1,114	742
平成27年1月	1,119	696
平成27年2月	1,056	668

お知らせ

仙台COPDの会学術講演

日 時 平成27年5月13日(水) 19時～
場 所 江陽グランドホテル4階「翡翠の間」

第2回台原地区肝炎セミナー

日 時 平成27年5月27日(水) 場 所 東北労災病院 管理棟5階 大会議室
講 演 石巻赤十字病院 消化器内科部長 赤羽武弘 先生

ぜんそく教室

日 時 平成27年7月4日(土) 14時～16時
場 所 東北労災病院 管理棟5階 大会議室 参加ご希望の方は地域医療連携センターまでご連絡ください。

連携のつどい

日 時 平成27年7月30日(木) 場 所 江陽グランドホテル
講 演 東北大学病院 循環器内科 下川宏明 教授 東北労災病院 小児科部長 千葉 靖 医師
東北労災病院 看護部 清川邦子 師長補佐

今号の投稿

涙

友人であり、ライバルであったポールは、10歳も年上だが、まだまだロックンローラー。Out there。元気だ。

ちょっと早いけど、涙もろくなりました。情動失禁か。

いや、理性が弱まり抑制がきかず涙もろくなるのではない、情動失禁ではないそうだ。

加齢とともに経験値が高くなる。で、事を深く理解できる、具体的に実感することができる。

それで感動しやすく涙が出るんだ、と。そうか、感受性がかえって豊かになったってことか。

好きでない脳科学者の言葉を借りれば、情動とは、怒り、恐れ、喜び、悲しみなど、比較的急速に引き起こされた一時的で感情の動きを指す。しかし高次の脳機能であるそうな。

そういえばポールのコンサートで涙していたおじさんがいたっけ。

ヒマジン

東北労災病院外来診療担当表 (平成27年5月1日)

科/部門	曜日	曜日					特殊外来・各種教室等			
		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	名称	曜	時間	
内 科	胃腸科	白木 学	浜田 史朗	小島 康弘	浜田 史朗	大原 秀一				
		齋藤 晃弘	楠瀬 寛顕	半田 朋子	白木 学	小島 康弘				
			玉淵 泰史	齋藤 紘樹	清水 貴文	北川 靖				
	内視鏡	上部	大原 秀一	大原 秀一	大原 秀一	大原 秀一				大原 秀一
		下部	浜田/北川/半田/齋藤(祐)/大原(祐)	北川/半田/大原(祐)	浜田/北川/齋藤(晃)/清水/大原(祐)	北川/楠瀬				浜田/齋藤(晃)/玉淵/清水
	肝臓科	小島/楠瀬	小島/白木/清水	白木/玉淵	小島/齋藤(晃)/玉淵/齋藤(紘)	白木/半田/楠瀬/齋藤(紘)				
	腫瘍内科	小林 智夫	阿部 直司	阿部 直司	阿部 直司	阿部 直司				
	緩和ケア内科	山川 暢	山川 暢	小林 智夫		丹田 滋(院外新患) 14:00～				
	糖尿病・代謝内科	松本 雅博(登録医新患)	丹治 泰裕(登録医新患)	赤井 裕輝(登録医新患)	松本 雅博(登録医新患)	渡辺 太一(登録医新患)				完全予約制
	循環器内科	高橋 務子(新患)	加藤 浩	高橋 務子(新患)	加藤 浩(新患)	川名 暁子				循環器科内科の新患は原則月・水・木
	高血圧内科	川名 暁子(再来)	(他院紹介・急患のみ)	加藤 浩(再来)	高橋 務子(再来)	東北大学病院医師				腎臓内科 月 13:00～
	呼吸器内科	金野 敏	宗像 正徳	宗像(第1・3・5)、金野(第2・4)(院外新患のみ)	宗像 正徳	金野 敏				血液疾患外来 金 午後診察(受付は14時まで)
		三浦 元彦	榊原 智博	田代 祐介	三浦 元彦	大塚 竜也				喘息外来(予約制) 月 14:00～15:00
		田代 祐介	大塚 竜也	京極 自彦	榊原 智博	京極 自彦				禁煙外来(完全予約制) 水 14:00～16:00
	SAS外来		佐藤 研(完全予約制、14:00～16:00)		谷津 年保	谷津 年保				女性外来(隔週予約) 水・木 14:00～15:30
呼吸器外科	保坂 智子				保坂 智子					
心療内科	田口 文人	田口 文人	田口 文人	田口 文人	田口 文人	再来は予約制				
小児科	千葉 靖	千葉 靖	高柳 玲子	高柳 玲子	千葉 靖	午後診はすべて予約制				
	高柳 玲子	沼田 美香	沼田 美香	小島 三千代	沼田 美香					
	徳村 弘実(10:00～)	14:00～予防接種	13:30～神経外来 山本 克哉(第2・4週のみ)	14:00～腎臓外来 千葉 靖	14:00～乳児検診					
外 科	消化器外科	徳村 弘実	徳村 弘実	野村 弘平	徳村 弘実	武藤 満完	※乳腺外科：火曜・金曜の診察は午後のみで予約制			
	大腸肛門外科		高橋 賢一	西條 文人	安本 明浩	松村 直樹				
	乳腺外科	豊島 隆	※豊島 隆(新患のみ)	片寄 友(午前のみ)	豊島 隆	※柴原 みい(新患のみ)				
	血管外科			東北大学医師 13:30～(完全予約制、第2のみ)						
整 形 外 科	関節	信田 進吾	井上 尚美	信田 進吾	井上 尚美	信田 進吾	胆石外来：月曜・木曜 ヘルニア外来：火曜・木曜 ストーマ外来：火曜午後予約制			
		田中 稔	田中 稔	井上 尚美	小河 裕明	藍澤 一穂				
		黒川 大介	黒川 大介	田中 裕明	藤谷 晃亮					
		守屋 秀一	黒川 大介	黒川 大介	阿部 高久					
		藍澤 一穂	藤谷 晃亮	藤谷 晃亮						
	菅野 秀一	守屋 秀一	守屋 秀一							
	阿部 高久	阿部 高久	阿部 高久							
脊椎		日下部 隆		日下部 隆	日下部 隆					
脳神経外科		長嶺 義秀(午後のみ)								
老年内科			佐藤 琢磨(第1・3週のみ)			完全予約制				
皮膚科	谷田 宗男	岡田 修子	谷田 宗男	岡田 修子	谷田 宗男	水曜受付10:00まで(手術のため)				
	岡田 修子	武藤 雄介	武藤 雄介	武藤 雄介	岡田 修子	月・火・木午後検査(予約制)				
泌尿器科	阿部 優子(新患)	竹本 淳(新患)	浪間 孝重	後藤 拓郎(新患)	新患担当医					
産婦人科	浪間 孝重	浪間 孝重		浪間 孝重	阿部 優子	完全予約制				
眼 科	佐藤 肇	—	佐藤 肇	—	佐藤 肇	月・水・金 午後検査(予約制) 手術日 火・木				
	中山 紘子	中山 紘子	中山 紘子	—	中山 紘子					
耳鼻咽喉科	浅野 俊文	—	浅野 俊文	浅野 俊文	浅野 俊文	手術日 月・水・金 再来予約制				
	大山 健二	大山 健二	—	大山 健二	大山 健二					
	—	入間田 美保子	入間田 美保子	入間田 美保子	入間田 美保子					
	織田 潔	織田 潔	織田 潔	織田 潔	織田 潔					
リハビリ科	野口 直哉	野口 直哉	野口 直哉	野口 直哉	野口 直哉	ブレスクリニック 毎週金曜日(15:00～)予約制				
	田畑 摩純	田畑 摩純	田畑 摩純	田畑 摩純	田畑 摩純					
放射線治療科	小松 恒弘	原田 卓	東北大学医師	小松 恒弘	原田 卓	治療の新患は月・水予約制 (前週金曜日まで要予約)				
リウマチ科	—	畠山 明	畠山 明(新患)	畠山 明	畠山 明	完全予約制(院内・院外) 新患は電話で予約				
加藤 一郎	加藤 一郎(新患)	加藤 一郎	非常勤医師(第1・第3週)	加藤 一郎						
歯 科	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	完全予約制				
口腔外科	—	非常勤医師(午後のみ)	—	非常勤医師(午後のみ)	—	完全予約制				



独立行政法人 労働者健康福祉機構 **東北労災病院**

〒981-8563 仙台市青葉区台原4-3-21

TEL.022-275-1111(代表) FAX.022-275-4431

ホームページ <http://www.tohokuh.rofuku.go.jp>

地域医療連携センター

TEL.022-275-1467(直通) FAX.0120-772-061